

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**



PATENT
0649-0950P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Tetsuya SAWANO Conf.: Unassigned
Appl. No.: 10/775,221 Group: Unassigned
Filed: February 11, 2004 Examiner: UNASSIGNED
For: IMAGE PROCESSING SERVER

L E T T E R

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

APR 27 2004

Sir:

Under the provisions of 35 U.S.C. § 119 and 37 C.F.R. § 1.55(a), the applicant(s) hereby claim(s) the right of priority based on the following application(s):


<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2003-094328	March 31, 2003

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fee required under 37 C.F.R. §§ 1.16 or 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By 
Marc S. Weiner, #32,181

MSW/sh
0649-0950P

P.O. Box 747
Falls Church, VA 22040-0747
(703) 205-8000

Attachment(s)

(Rev. 02/12/2004)

Tetsuya SAWANO 10/775,221
Birch, Stewart, Kolasch + Birch LLP
703-205-8000
649-950P
Filed 2/11/04

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2 0 0 3 年 3 月 3 1 日

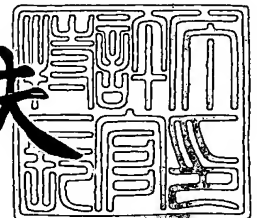
出 願 番 号
Application Number: 特 願 2 0 0 3 - 0 9 4 3 2 8
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 0 9 4 3 2 8]

出 願 人
Applicant(s): 富士写真フイルム株式会社

2 0 0 4 年 3 月 2 3 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 4 - 3 0 2 3 6 1 0

【書類名】 特許願

【整理番号】 P044410

【提出日】 平成15年 3月31日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 沢野 哲也

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100105647

【弁理士】

【氏名又は名称】 小栗 昌平

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100105474

【弁理士】

【氏名又は名称】 本多 弘徳

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100108589

【弁理士】

【氏名又は名称】 市川 利光

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100115107

【弁理士】

【氏名又は名称】 高松 猛

【電話番号】 03-5561-3990

【選任した代理人】

【識別番号】 100090343

【弁理士】

【氏名又は名称】 栗宇 百合子

【電話番号】 03-5561-3990

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 092740

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0003489

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像処理サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバであって、

端末装置から受信した画像データを、グリッドコンピューティングを利用して処理する画像処理手段と、

前記グリッドコンピューティングを構成するコンピュータのうち前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者に特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成手段とを備える画像処理サーバ。

【請求項 2】 携帯端末装置から受信した画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバであって、

前記画像処理サーバにネットワークを介して接続され、前記画像処理サーバからの指示に応じて前記画像データの処理を行うコンピュータを特定する特定情報及び当該コンピュータの所有者が所有する携帯端末装置を特定する特定情報の両者を対応付けて登録しているデータベースと前記画像データの送信元の携帯端末装置を特定する特定情報とに基づいて、当該携帯端末装置の所有者の所有するコンピュータを特定する特定手段と、

前記特定手段が特定したコンピュータに前記画像データの処理を指示する画像処理指示手段とを備える画像処理サーバ。

【請求項 3】 請求項 2 記載の画像処理サーバであって、

前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者に特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成手段を備える画像処理サーバ。

【請求項 4】 請求項 1 又は 3 記載の画像処理サーバであって、

前記特典情報生成手段は、前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者への課金に関する特典を付与するための特典情報を生成する画像処理サーバ。

【請求項 5】 請求項 4 記載の画像処理サーバであって、

前記特典情報生成手段は、前記画像データの処理を行ったコンピュータによる前記画像データの処理量に応じて、前記課金に関する特典を付与するための特典

情報の内容を決定する画像処理サーバ。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明が属する技術分野】

本発明は、画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバに関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

近年、カメラ付き携帯電話機が広く普及してきており、カメラで撮影した静止画や動画などの画像データに対し、サーバなどで画像処理を行い、高品質の画像を生成するようなサービスが行われている。

【0 0 0 3】

上記のようなサービスでは、画像処理を行うサーバに大量のユーザが同時に画像データを送信してきてしまうと、サーバ側は大量の画像データを処理しきれず、オーバフローしてしまう可能性がある。近年のカメラ付き携帯電話機は、高画質の画像や動画画像が撮影可能となってきているため、画像データのデータ量も多く、上記のような可能性はかなり大きくなることが予想される。

【0 0 0 4】

そこで、上記のようなオーバフローを避けるための画像処理の技術として、処理すべき画像データに対して複数のコンピュータによる分散処理を行うものが提案されている（例えば、特許文献 1、2、及び 3 参照）。これらの技術により、単一のサーバで画像データを処理する場合よりも、画像処理速度を高速化することができ、上記のような大量の画像データにも対応することが可能となる。

【0 0 0 5】

【特許文献 1】

特開平 1 0 - 5 5 4 3 4 号公報

【特許文献 2】

特開平 1 0 - 2 7 6 3 2 3 号公報

【特許文献 3】

特開 2001-331458 号公報

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、特許文献 1～3 の技術を利用して上記サービスを運営する場合、サービス運営者側が複数のコンピュータを用意しなければならず、サービス運営のための設備投資額が大きくなってしまふ。

【0007】

本発明は上記事情に鑑みてなされたものであり、画像データの処理を行うサービスを低コストで実現することが可能な画像処理サーバを提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための部】

本発明の画像処理サーバは、画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバであって、端末装置から受信した画像データを、グリッドコンピューティングを利用して処理する画像処理手段と、前記グリッドコンピューティングを構成するコンピュータのうち前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者に特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成手段とを備える。

【0009】

この構成により、端末装置から受信した画像データを、グリッドコンピューティングを利用して処理するため、画像データの処理に必要な設備が削減でき、画像処理サーバの運営コストを削減することができる。また、画像データの処理を行ったコンピュータの所有者には特典情報を基に特典が付与されるため、コンピュータの所有者は、自身のコンピュータを画像データ処理用の資源として供与する代わりに、その見返りを得ることができる。

【0010】

本発明の画像処理サーバは、携帯端末装置から受信した画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバであって、前記画像処理サーバにネットワークを介して接続され、前記画像処理サーバからの指示に応じて前記画像データの処理を行うコンピュータを特定する特定情報及び当該コンピュータの所有者が

所有する携帯端末装置を特定する特定情報の両者を対応付けて登録しているデータベースと前記画像データの送信元の携帯端末装置を特定する特定情報とに基づいて、当該携帯端末装置の所有者の所有するコンピュータを特定する特定手段と、前記特定手段が特定したコンピュータに前記画像データの処理を指示する画像処理指示手段とを備える。

【0011】

この構成により、携帯端末装置から受信した画像データの処理を、携帯端末装置のユーザの所有するコンピュータに行わせるため、画像データの処理に必要な設備が削減でき、画像処理サーバの運営コストを削減することができる。また、画像データが携帯端末装置の所有者以外の他人のコンピュータによって処理されることはなく、携帯端末装置の所有者のプライバシーを保護することができる。さらに、画像処理サーバに複数のコンピュータが接続されている場合でも、画像データを送信してきた携帯端末装置の特定情報によって画像データの処理を行わせるコンピュータを容易に決定できるため、画像処理手段の処理負荷を軽減することができる。

【0012】

また、本発明の画像処理サーバは、前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者に特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成手段を備える。

【0013】

この構成により、画像データの処理を行ったコンピュータの所有者には特典情報を基に特典が付与されるため、コンピュータの所有者は、自身のコンピュータを画像データ処理用の資源として供与する代わりに、その見返りを得ることができる。

【0014】

また、本発明の画像処理サーバは、前記特典情報生成手段が、前記画像データの処理を行ったコンピュータの所有者への課金に関する特典を付与するための特典情報を生成する。

【0015】

この構成により、特典情報を基に、例えば、画像データの処理を行ったコンピュータの所有者のサービス利用料金や通信料金などを割り引くことで、所有者は安い料金でサービスを利用することができる。

【0016】

また、本発明の画像処理サーバは、前記特典情報生成手段が、前記画像データの処理を行ったコンピュータによる前記画像データの処理量に応じて、前記課金に関する特典を付与するための特典情報の内容を決定する。

【0017】

この構成により、例えば、画像データの処理を行ったコンピュータによる画像データの処理量が多いほど、サービスの利用料金の割引率を高くするような特典情報を生成することで、サービス利用の増加を期待することができる。

【0018】

【発明の実施の形態】

（第一実施形態）

図1は、本発明の第一実施形態を説明するための画像処理サービスシステム10の概略構成を示す図である。

画像処理サービスシステム10は、携帯電話機13及び19の間の通信を中継する基地局12及び18と、基地局12と基地局18との間に無線又は有線で接続される画像処理サーバ11と、ADSL、CATVあるいは光ファイバー等により、ネットワーク17を介して画像処理サーバ11に常時接続されている複数のPC（パーソナルコンピュータ）14、15、及び16とを備える。なお、画像処理サーバ11は、基地局12又は18に内蔵しても良い。

【0019】

複数のPC14～16は、画像処理サービスシステム10に登録しているユーザが所有するPCであり、画像処理サーバ11から配布されてくるソフトウェアプログラムを実行することで、画像処理サーバ11から送られてくる画像データの処理を行う。ここで行う処理としては、写真画像や動画画像のホワイトバランス補正、階調補正あるいはシャープネス補正などがある。

【0020】

画像処理サーバ 11 は、制御部 111 と、受信部 112 と、画像処理部 113 と、PC 14～16 を所有するユーザに関する情報が登録されるユーザ情報データベース 114 と、画像データが添付された電子メール（以下、単に電子メールという）から画像データを切り離す画像切り離し部 115 と、画像データが切り離された電子メールを保存する電子メール保存部 116 と、送信部 117 と、上記ソフトウェアプログラムを格納するソフトウェアプログラム格納部 118 と、ユーザ情報データベース 114 に登録されているユーザに特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成部 119 とを備える。

【0021】

制御部 111 は各部を制御する。受信部 112 は、携帯電話機 13 から送信されてくる電子メールを基地局 12 を介して受信する。画像切り離し部 115 は、受信部 112 で受信した電子メールから画像データを切り離し、画像データを画像処理部 113 に供給し、電子メールを電子メール保存部 116 に供給する。

【0022】

ユーザ情報データベース 114 は、PC 14～16 を特定する特定情報と、その PC 14～16 のユーザを識別するためのユーザ ID とを対応付けて登録する。PC 14～16 を特定する特定情報としては、例えば IP アドレスなどが登録される。ユーザ情報データベース 114 に登録される情報は、PC 14～16 のユーザが、ソフトウェアプログラム格納部 118 に格納されているソフトウェアプログラムをダウンロードする際に登録しておく。

【0023】

画像処理部 113 は、画像切り離し部 115 から供給された画像データの処理を、ネットワーク 17 を介して接続されている複数の PC 14～16 で構成されるグリッドコンピューティングを利用して行う。グリッドコンピューティングとは、ネットワークを介して複数のコンピュータを結ぶことで仮想的に高性能コンピュータをつくり、各 PC から必要なだけ処理能力や記憶容量を取り出して使うシステムのことを示す。

【0024】

具体的に画像処理部 113 は、ユーザ情報データベース 114 に登録されてい

るPCの中からCPU稼働率などが所定値より低いPCを複数特定し、画像切り離し部115から供給された画像データを複数に分割し、分割した画像データを特定したPCに送信し、その画像データの処理を指示する。さらに、複数のPCで処理された画像データを取得して合成し、合成後の画像データを送信部117に供給する。送信部117は、電子メール保存部116に保存されている電子メールに画像処理部113から供給された画像データを添付し、その電子メールを基地局60を介して送信先の携帯電話機19に送信する。

【0025】

特典情報生成部119は、画像処理部113によって指示され、画像データの処理を行った複数のPCを所有するユーザに対して特典を付与するための特典情報を生成し、この情報をユーザ情報データベース114のユーザIDに対応付けて記録する。ここで生成する特典情報は、例えば、ポイントを示す数値情報などである。

【0026】

画像処理サーバ11の運営者は、ユーザ情報データベース114のユーザIDに対応付けられているポイントの累計を定期的にチェックし、その累計値に応じて、ユーザの所有する携帯電話機の通信料金の割引、ユーザの画像処理サービスの利用料金の割引、およびユーザの光熱費の一部負担など、ユーザへの課金に関する何らかの特典を付与する。また、特典情報生成部119は、上記ポイントを、画像データの処理量に応じて決定する。例えば、画像データの処理量が多ければポイントを多くし、画像データの処理量が少なければポイントを少なくする。

【0027】

なお、特典情報生成部119は、複数のPCが画像データの処理を1回行う毎にポイントを記録しているが、複数のPCが画像データの処理を1回行う毎にその処理量をPCのユーザ毎に蓄積しておき、所定期間が経過したときに、蓄積した処理量に応じてポイントを決定し、ユーザ情報データベース114に記録するようにしても良い。

【0028】

以下、図1に示した画像処理サービスシステム10の画像処理サーバ11の動

作について説明する。ここでは、携帯電話機 13 から送信されてきた電子メールに添付されている画像データの処理を、PC 14 と PC 15 によって行う例について説明する。

図 2 は、本発明の第一実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバの動作フローを示す図である。

画像処理サーバ 11 は、携帯電話機 13 から電子メールを受信し (S201)、受信した電子メールから画像データを切り離し、画像データを切り離した電子メールを保存する (S202)。その後、画像処理サーバ 11 は、画像データの処理を依頼する PC 14 と 15 を特定し (S203)、画像データを 2 つに分割し (S204)、ユーザ情報データベース 114 に記録されている IP アドレスに基づいて、分割した画像データを PC 14 と PC 15 に送信し、画像データの処理を指示する (S205)。

【0029】

画像処理サーバ 11 は、PC 14 と PC 15 で処理された 2 つの画像データを受信し、受信した 2 つの画像データを合成し (S206)、合成後の画像データを S202 で保存した電子メールに添付し、送信先の携帯電話機 19 に送信する (S207)。電子メールの送信後、画像処理サーバ 11 は、画像データの処理を行った PC 14 と PC 15 のユーザに特典を付与するための特典情報としてポイント情報を生成し (S208)、ユーザ情報データベース 114 の PC 14 と PC 15 のユーザのポイント情報を更新する。

【0030】

以上のように本実施形態によれば、携帯電話機 13 から送信されてきた電子メールに添付されている画像データの処理を、ネットワーク 17 を介して接続されている PC 14 と PC 15 に行わせるため、画像処理サーバ 11 は、大量の画像データが送信されてきた場合でも、その画像データの処理を分散することができ、オーバフローしてしまうことを避けることができる。また、画像処理サーバ 11 側に画像処理を行うための手段を設ける必要がないため、画像処理サーバ 11 の運営コストを削減することができる。

【0031】

また、画像処理サービスシステム 10 に登録し、画像データの処理用の資源として PC を提供しているユーザに対しては、ADSL 料金の割引や光熱費の一部負担などの特典が付与されるため、ユーザは、一方的に資源を提供するだけでなく、その見返りを得ることができる。これにより、画像処理サービスシステム 10 に登録するユーザ数の増加を期待でき、画像処理サービスの運営側は、より高速な画像処理を行うサービスを提供することができる。

【0032】

このように、画像処理サービスの運営側は低コストで良質なサービスを提供でき、サービスに協力するユーザは自身の PC を提供するだけで特典を得ることができるため、双方にとって利益のあるシステムを実現することができる。

【0033】

なお、本実施形態では携帯電話機 13 から電子メールが送信された場合を例にして説明したが、ネットワーク 17 に接続されたコンピュータなどから画像データが送信されてきた場合でも、同様の処理を行うことが可能である。

【0034】

(第二実施形態)

図 3 は、本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステム 20 の概略構成を示す図である。図 1 と同様の構成には同一符号を付して説明する。

画像処理サービスシステム 20 の画像処理サーバ 21 は、制御部 211 と、受信部 112 と、ID 認識部 210 と、画像処理部 213 と、ユーザ情報データベース 214 と、画像切り離し部 115 と、電子メール保存部 116 と、送信部 117 と、ソフトウェアプログラム格納部 118 と、特典情報生成部 219 とを備える。

【0035】

制御部 211 は各部を制御する。ID 認識部 210 は、受信部 112 で受信した電子メールに基づき、携帯電話機 13 の電話番号や電子メールアドレス等の携帯電話機 13 を特定する特定情報を認識する。

【0036】

ユーザ情報データベース 214 には、PC 14～16 を特定する特定情報と、その PC 14～16 のユーザが所有する携帯電話機を特定する特定情報とが対応付けて登録されている。図 4 は、本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバのユーザ情報データベースに登録されているデータの内容を示す図である。同図に示すように、ユーザ情報データベース 214 には、ユーザを識別するためのユーザ ID と、そのユーザの所有する携帯電話機の特定情報である電話番号や電子メールアドレスと、そのユーザの所有する PC の特定情報である IP アドレスとが登録されている。これら図 4 に示した情報は、PC 14～16 のユーザが、ソフトウェアプログラム格納部 118 に格納されているソフトウェアプログラムをダウンロードする際に登録しておく。

【0037】

画像処理部 213 は、ID 認識部 210 が認識した携帯電話機 13 の特定情報と、ユーザ情報データベース 214 とに基づいて、携帯電話機 13 のユーザの所有する PC を特定し、特定した PC に画像切り離し部 115 から供給された画像データを送信し、その処理を指示する。また、処理後の画像データを受信し、送信部 117 に供給する。

【0038】

特典情報生成部 219 は、画像処理部 213 によって指示され、画像データの処理を行った PC のユーザに対し、特典を付与するための特典情報を生成し、この情報をユーザ情報データベース 214 のユーザ ID に対応付けて記録する。具体的な処理は、第一実施形態の図 1 に示した特典情報生成部 119 と同様であるため、説明を省略する。

【0039】

画像処理サーバ 21 の運営者は、ユーザ情報データベース 214 のユーザ ID に対応付けられているポイントの累計を定期的にチェックし、その累計値に応じて、ユーザの PC が利用しているプロバイダ料金の一部負担、ユーザの所有する携帯電話機の通信料金の割引、ユーザの画像処理サービスの利用料金の割引、およびユーザの光熱費の一部負担など、ユーザへの課金に関する何らかの特典を付与する。

【0040】

以下、図3に示した画像処理サービスシステム20の画像処理サーバ21の動作について説明する。ここでは、本システムに登録されているPC14が、電子メールを送信する携帯電話機13のユーザが所有するPCである場合の例を説明する。

図5は、本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバの動作フローを示す図である。

画像処理サーバ21は、携帯電話機13から電子メールを受信し（S501）、受信した電子メールから画像データを切り離し、画像データを切り離した電子メールを保存する（S502）。保存後、画像処理サーバ21は、電子メールの送信元である携帯電話機13の電子メールアドレスを認識し、認識した電子メールアドレスとユーザ情報データベース214とに基づいて、携帯電話機13のユーザが所有するPC（ここではPC14）を特定する（S503）。画像処理サーバ21は、ユーザ情報データベース214に記録されているPC14のIPアドレスに基づいてPC14に画像データを送信し、画像データの処理を指示する（S504）。

【0041】

その後、画像処理サーバ21は、PC14で処理された画像データを受信し、受信した画像データを、S502で保存した電子メールに添付し、送信先の携帯電話機19に送信する（S505）。電子メールの送信後、画像処理サーバ21は、画像データの処理を行ったPC14のユーザに特典を付与するための特典情報としてポイント情報を生成し（S506）、ユーザ情報データベース214のPC14のユーザのポイント情報を更新する。

【0042】

以上のように本実施形態によれば、画像処理サーバ21が、携帯電話機13から受信した画像データの処理を、携帯電話機13のユーザの所有するPC14に行わせるため、画像データの処理に必要な設備が削減でき、画像処理サーバの運営コストを削減することができる。また、第一実施形態の画像処理サーバ11のように、ネットワーク上に存在する複数のPCを連携させて分散処理を行うグリ

ッドコンピューティングでは、処理を依頼するPCをその稼動状況に応じて選定する必要があるが、本実施形態の画像処理サーバ21は、電子メールを送信してきた携帯電話機の電子メールアドレスによって、画像データの処理を行わせるPCを容易に決定できるため、処理負荷を軽減することができる。

【0043】

また、携帯電話機13及びPC14のユーザにとっては、画像データが自分以外の他人のPCによって処理されることはないため、自身のプライバシーを保護することができる。また、画像データの処理を行ったPCのユーザにはADSL料金の割引や光熱費の一部負担などの特典が付与されるため、ユーザは、一方的に資源を提供するだけでなく、その見返りを得ることができる。これにより、画像処理サービスシステム20に登録するユーザ数の増加を期待でき、画像処理サービスの運営側は、より高速な画像処理を行うサービスを提供することができる。

【0044】

このように、画像処理サービスの運営側は低コストで良質且つ安全性の高いサービスを提供でき、サービスに協力するユーザは自身のPCを提供するだけで特典を得ることができるため、双方にとって利益のあるシステムを実現することができる。

【0045】

なお、図5のS505において、携帯電話機13のユーザの所有するPC14の電源が投入されていなかった場合は、画像処理サーバ21の画像処理部213が画像データの処理を行うようにしても良い。また、ユーザに与える特典としては、ユーザへの課金に関する特典の他に、ユーザにプレゼントを与えるようなものでも良い。

【0046】

【発明の効果】

本発明によれば、画像データの処理を行うサービスを低コストで実現することが可能な画像処理サーバを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第一実施形態を説明するための画像処理サービスシステム 10 の概略構成を示す図

【図 2】

本発明の第一実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバの動作フローを示す図

【図 3】

本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステム 20 の概略構成を示す図

【図 4】

本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバのユーザ情報データベースに登録されているデータの内容を示す図

【図 5】

本発明の第二実施形態を説明するための画像処理サービスシステムの画像処理サーバの動作フローを示す図

【符号の説明】

- 10 画像処理サービスシステム
- 11 画像処理サーバ
 - 111 制御部
 - 112 受信部
 - 113 画像処理部
 - 114 ユーザ情報データベース
 - 115 画像切り離し部
 - 116 電子メール保存部
 - 117 送信部
 - 118 ソフトウェアプログラム格納部
 - 119 特典情報生成部
- 12, 18 基地局
- 13, 19 携帯電話機

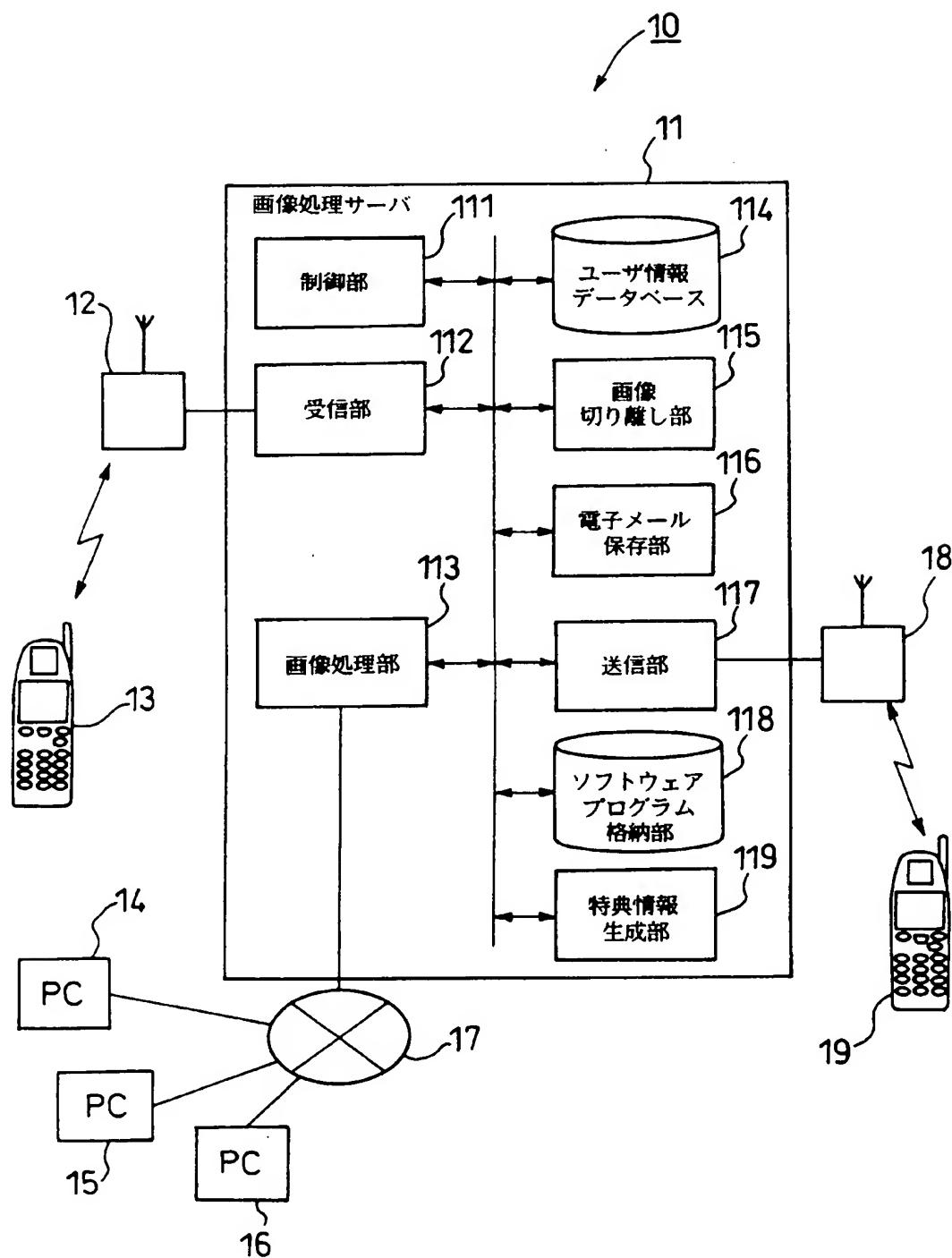
1 4 , 1 5 , 1 6 P C

1 7 ネットワーク

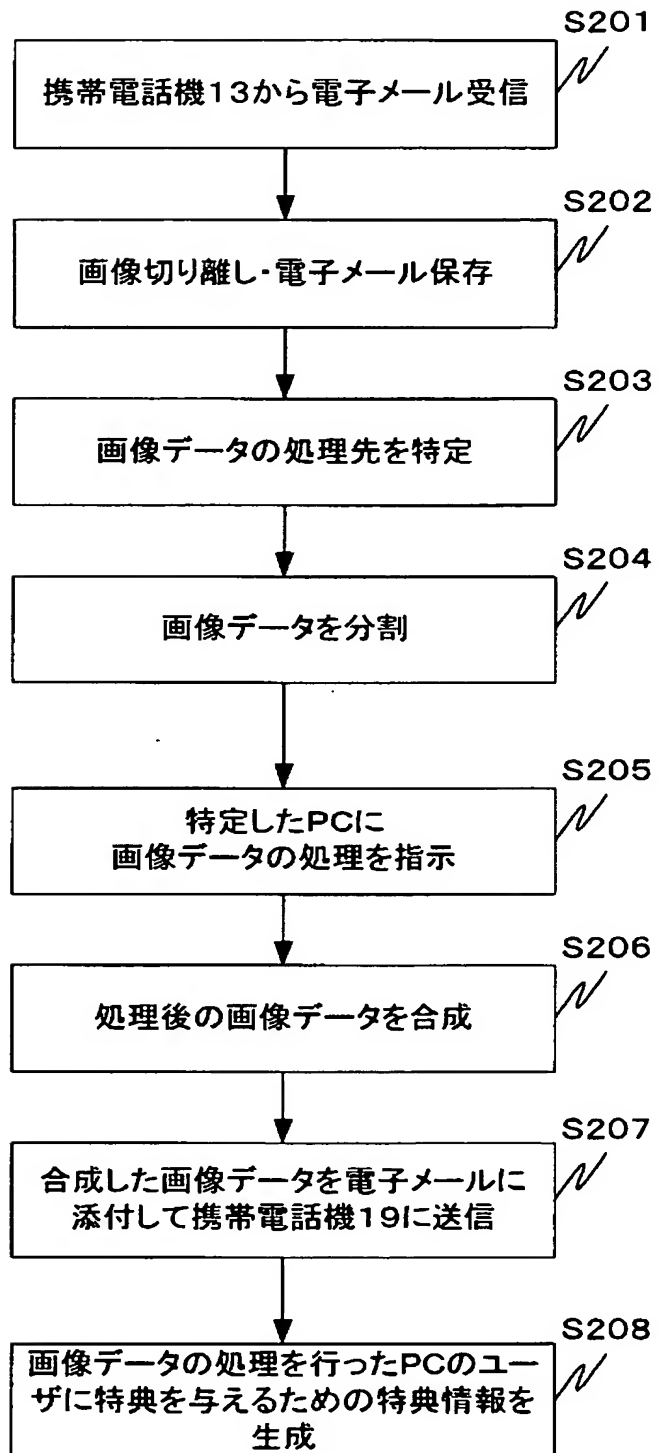
【書類名】

図面

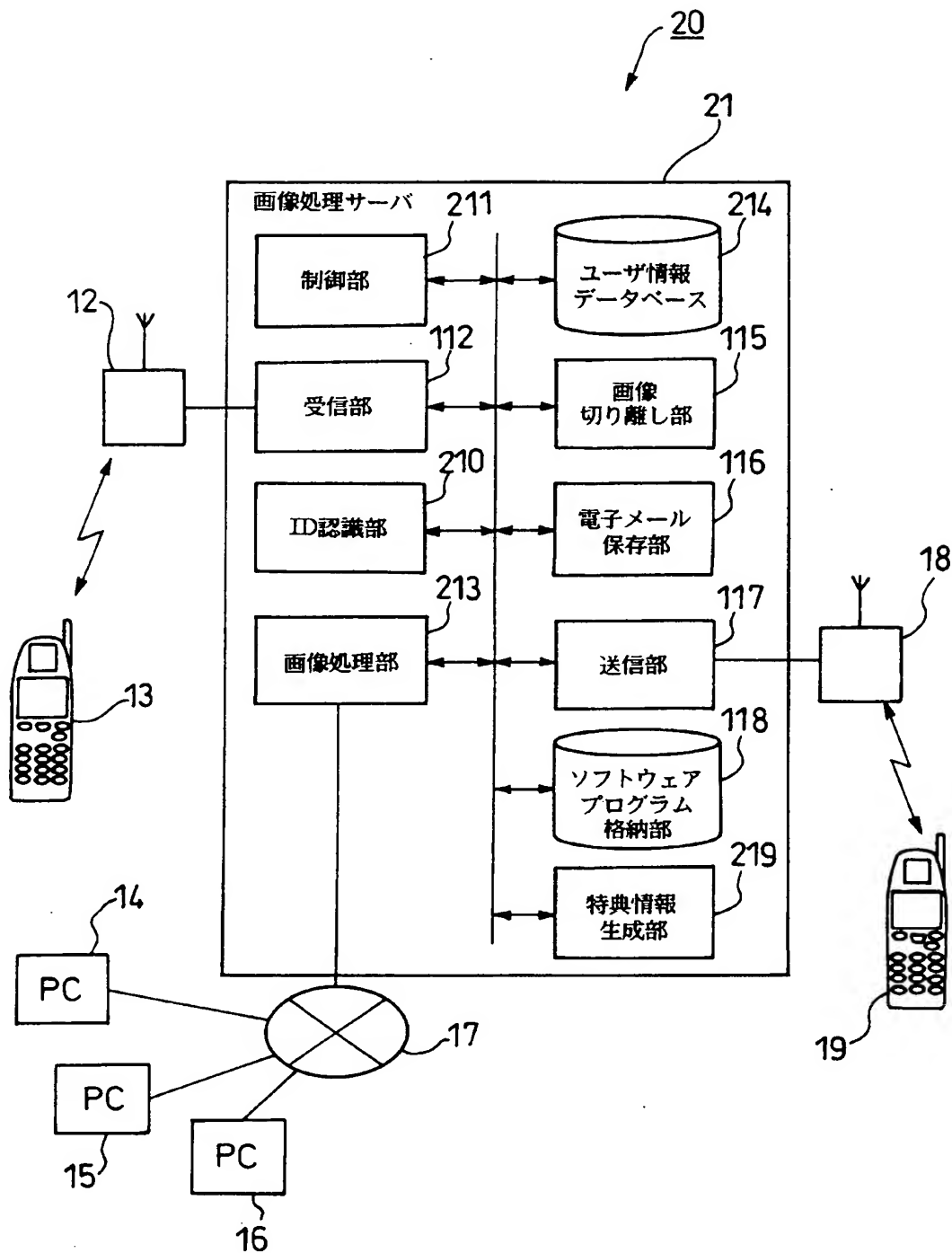
【図 1】



【図 2】



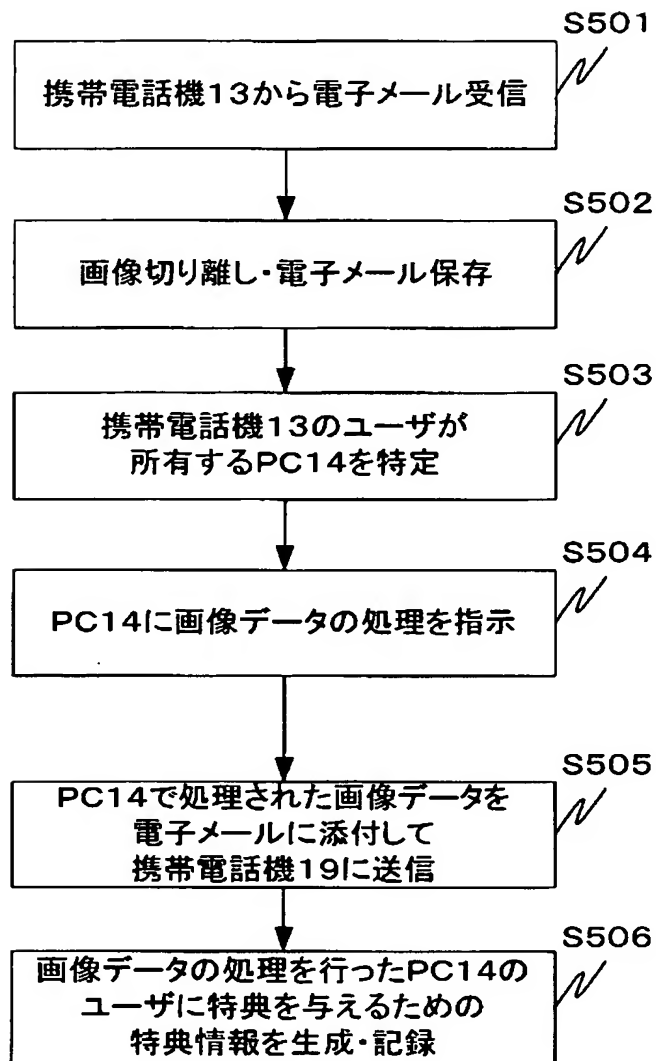
【図 3】



【図 4】

ユーザID	電話番号	IPアドレス	電子メールアドレス
〇〇〇〇	12-3456-7890	012.345.678.900	*****
△△△△	12-3456-7891	012.345.678.901	*****
□□□□	12-3456-7892	012.345.678.902	*****
:	:	:	:
:	:	:	:

【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 画像データの処理を行うサービスを低コストで実現することが可能な画像処理サーバを提供する

【解決手段】 画像データの処理を行うサービスを提供する画像処理サーバ11は、携帯電話機13から受信した電子メールに添付された画像データを、ネットワーク17を介して並列に接続された複数のPC14～16により構成されるグリッドコンピューティングを利用して処理する画像処理部113と、PC14～16のうち画像データの処理を行ったPCの所有者に特典を付与するための特典情報を生成する特典情報生成部119とを備える。

特願 2 0 0 3 - 0 9 4 3 2 8

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 5 2 0 1]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 1 4 日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地

氏 名

富士写真フイルム株式会社